

自己実現 自主自立 本物の笑顔のために

東の風



平戸市立田平東小学校
学校便り

やさしく
かしこく
たくましく

No. 19

平成28年6月16日(木)

文責：園田

学校教育目標：心豊かで自ら学びたくましく生きる子どもの育成

温かな、人との関わりの中で・・・『さくらの学校』が行われました。

普段は会えない方々との出会い、普段は学べない新しい学び、普段は知ることができない新しい知識、いつもと違う、そんな出会いと関わり、そして学びを求めて今年度も本校恒例の「さくらの学校」を開催しました。

地域の皆様を「講師」「先生」としてお迎えし、下記のように7種類の学びの教室が行われました。それぞれ興味のある教室に参加した子ども達。真剣な眼差しや顔いっぱい笑顔を見ることができました。自分の五感を使って体験する学びは子ども達のみずみずしい心や頭、そして体にしっかりと刻み込まれました。

手ほどきを受けながら、一生懸命に作り上げた作品があります。(焼き物や竹細工や生け花、風鈴などなど)少し歪んでいるかもしれませんが。思ったようにはできなかったかもしれませんが。でも、子ども達は自分で作った作品を大事そうに運んだり、飾ったり、名前を書いたりしていました。『自分で作った』からこそ愛着もてるのですよね。どんなに立派でも、人に作ってもらっただけのものにはこんなに愛着はもてないでしょう。技術的なことだけでなく「豊かな心の育成」という点においても、自分自身で体験・経験することは、子ども達を成長させることに繋がっていくはずです。講師の皆様、ご多用の中、ありがとうございました。

「さくらの学校」講師の皆様



日本舞踊

茶道(裏千家)

焼き物



生け花



こどもの感性は素晴らしいですね。



古代文化(風鈴作り)



お菓子作り



竹細工



裏面に続きます。



風鈴、完成！



E-girlsのAmiさんのソロ曲でも踊ってました！びっくり！！



静かに心を落ち着け、いただきます。

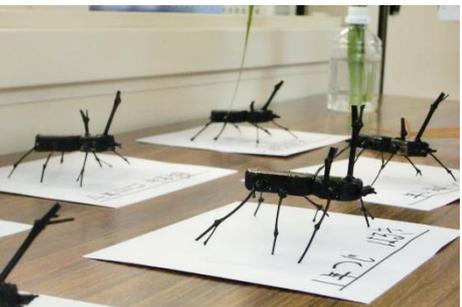


手ほどきを受けた後は、自分の感性が頼りです。



地域の先輩方が講師として関わっていただき、この「さくらの学校」は子ども達にとって、伝統や文化、知恵や技術、そして人と人との関わり合いを自らが体験的に学ぶ、人間づくりの貴重な学びの時間でした。

「ろくろ」は便利だけどちょっぴり難しいね！



竹で作った昆虫です！



よもぎ団子を作製中なのです！

